

流域広報レポート



平成30年10月2日(火) 天気 晴れ

枚方市立開成小学校に行ってきました！

大和川河川事務所では、大和川のことを多くの子どもたちに知ってもらうために若手職員による「出前講座」(CDST:Class Delivery Service Team)を行っています。

今回は、枚方市立開成小学校から要請を受け、若手職員4名が大和川の**歴史(付け替え)**や**防災と減災の取り組み**について出前講座を行いました。

今回の出前講座

○参加者

枚方市立開成小学校4年生(40名)

○講座内容

- ①大和川の概要
- ②大和川の歴史
- ③防災と減災の取り組み
 - ・大和川の治水対策
 - ・災害から身を守る



出前講座の様子(一例紹介)

<p>大和川ってどんな川？</p> <p>問題③ りゅういき 大和川の流域の面積(広さ)はどのくらいでしょう？</p> <p>①約290 km² ②約550 km² ③約1070 km²</p> <p>ヒント 1km=だいたい運動場100個ぶん</p> <p>大和川の概要</p>	<p>大和川のつけかえ</p> <p>問題 大和川のごうすいにごまった人を代表して、幕府に大和川のつけかえのおねがいがいた人は、だれだ？</p> <p>正解は… なか じんべえ 中 甚兵衛 さん</p> <p>ちなみに… 大和川のつけかえの方向を指さしている とされています</p> <p>大和川の歴史</p>	<p>減災への取り組み</p> <p>正しいと思ったら○、間違っていると思ったら× どちらかに手をあげてください。</p> <p>(問題) 大雨で道路が水に浸かっています。 深さはみんなのヒザより低いくらいです。 この道路を通して、安全に避難所へ行くことができる？ ※ 答えの理由も考えてみよう</p> <p>災害から身を守る防災講義</p>
---	--	---

○大和川の概要についてクイズ形式で学習し、歴史については学校では学んでいないところまで学びましたね。防災については治水工事・減災について勉強し、簡単な問題についてみんなで考えました。

CDSTより

みんなにとって大和川は身近な川ではなかったかもしれないけれど、すごく興味をもって聞いてくれましたね！問題にもたくさん手をあげてくれました。大和川がなぜ、誰に、どれくらいの期間で付け替えられたのか、忘れないでね！防災の講義での内容をしっかり思い出して減災に取り組みましょう。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 出前講座担当窓口
〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381